# 目 錄

序

前　言 ..... 1

第一章　緒　論

第一節　法律扶助的定義與理論依據 ..... 7
第二節　法律扶助制度的本質 ..... 10
第三節　我國法律扶助制度的建置 ..... 12

第二章　法律扶助制度的歷史和發展

第一節　起　源 ..... 15
第二節　德　國 ..... 17
第三節　荷　蘭 ..... 20
第四節　法　國 ..... 24
第五節　瑞　典 ..... 27
第六節　美　國 ..... 29
第七節　澳大利亞 ..... 34
第八節　日　本 ..... 37
第九節　香港暨中國大陸 ..... 41
第十節　韓　國 ..... 45
第十一節　綜合評論 ..... 46

第三章　英國法律扶助制度之演變

第一節　世界法律扶助制度的標竿 ..... 53

第二節　1949年法律扶助暨諮詢法 ..... 55
第三節　1988年法律扶助法 ..... 61
第四節　法律扶助制度的改革 ..... 70

## 第四章　獲得司法公正法

第一節　前　言 ..... 73
第二節　管理與服務分立 ..... 74
第三節　管理體制 ..... 75
第四節　服務機構 ..... 87
第五節　社區法律服務 ..... 92
第六節　品質保證方案 ..... 109
第七節　社區法律服務直通車 ..... 117
第八節　刑事辯護服務 ..... 125

## 第五章　法律扶助資金的來源和其管理

第一節　法律扶助資金的來源 ..... 131
第二節　法律扶助資金的管理 ..... 146

## 第六章　替代性糾紛解決方法 ..... 153

## 第七章　法律扶助費用的負擔——代結論

第一節　法律扶助費用負擔的意義 ..... 159
第二節　法律扶助費用負擔機制的作用 ..... 160
第三節　英國的法律扶助費用負擔方案 ..... 165
第四節　法律扶助費用負擔的均衡分析 ..... 168
第五節　結　語 ..... 172

## 參考文獻 ..... 174